

6
月号
第215号
2014年6月1日発行
(7月号は6/29(日)発行)

愛と笑顔あふれる
愛媛県
点字版・音声版も作成しています
ご希望の方は、広報広聴課までお問い合わせください。
URL ホームページでもご覧になれます
<http://www.pref.ehime.jp/>

「愛顔のえひめ」の発行日が変わりました!
7月号は6月29日(日)発行です

松山・上海線をご利用ください
4月4日に運航が再開された松山・上海線は、愛媛と中国を約100分で結ぶ直便として、観光やビジネス、地域間交流などさまざまな分野で大きな役割を果たしています。
運航再開に合わせて、お得な旅行商品が販売されていますので、東南アジアなどへの乗り継ぎも含め、この機会に松山・上海線をぜひご利用ください。
※旅行商品については、各旅行会社にお問い合わせください。

上海 出発	松 山	上海 到着
到着	出発	
9:30 (10:30)	12:10	13:05 (14:55)

いつでも便利な直行便!
松山空港
イメージキャラクター「まっくう」

えがお 「愛顔あふれる感動のエピソード募集中!」
愛と笑顔が結ばれて生まれた「愛顔」。県では愛顔あふれる感動のエピソードを募集しています。
「人と人との支え合い」「挑戦して道が開けた時」「かけがえのない人の存在」など、ご自身の体験に基づく内容であればジャンルを問いません。
受賞作品は賞金を進呈するほか、知事賞・特別賞については、アニメーションにして本県出身の声優 水樹奈々さんが朗読し、インターネットを通じて配信します。
募集期間 ~7/15(火)
賞 「知事賞」...1名(賞金10万円) 「特別賞」...1名(賞金8万円)
「優秀賞」...3名(賞金5万円) 「入選」...5名(賞金1万円)
「佳作」...10名(賞金3千円)
問文化・スポーツ振興課 ☎ 089-912-2972

今日から取り組もう“3R” みんな愛顔で

愛媛県では『調和と循環により、かけがえのない環境を守る
「やさしい愛顔」づくり』を基本理念として、“3R”を推進しています。

合い言葉は「3R」

3Rとは、Reduce(リデュース:減らす)、Reuse(リユース:くり返し使う)、Recycle(リサイクル:再生利用する)の頭文字をとったものです。

① R Reduce

チャレンジ!

ごみを出さないよう工夫し、資源の消費を減らしましょう。

- 詰め替え製品を選ぶ
- バーゲンであっても、不要なものまでは買わない
- 自宅用ならば過剰な包装は控える
- 食べ放題は食べる分だけ皿に取る



② R Reuse

チャレンジ!

使えるものはくり返し大切に使いましょう。

- リターナブル容器を選ぶ
※リターナブル容器…繰り返し使用できる容器のこと
- フリーマーケットや
リサイクルショップを活用する

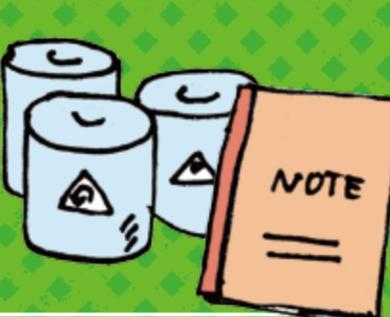


③ R Recycle

チャレンジ!

ごみにせず、資源として再生利用する。

- リサイクルマークをチェックして
分別収集を徹底する
- エコマークなどの環境ラベルを目印に、
リサイクルに配慮した製品を選ぶ



やっついていよいよ!
みきゃんも

買い物には
マイバッグを使用しよう
不要なレジ袋は
もらわない。



外食時には
マイ箸を持参しよう
必要以上に割り箸を使
わない。

※資源の有効活用を図るため、国産の間伐材や端材が原材料に使われた環境にやさしい割り箸もあります。

マイボトルや
マイカップの
使用を心がけよう
使い捨ての紙コップや空き
缶、瓶、ペットボトル等のご
みを減らす。



一般廃棄物の現状

ごみのH24年度総排出量は
坊っちゃんスタジアム約670個分!

一般廃棄物とは、一般家庭から出るごみのほか、飲食店から出る生ごみ、事業所などから出る紙ごみ(産業廃棄物以外のもの)などのこと。県でH24年度に排出されたごみの総量は、なんと約48万3千トン! 県民1人1日当たり約914gのごみを出し、県全体でごみ収集車(パッカー車)2トンとして1日当たり約662台分(約1,323トン)になります。

これらのごみは私たちの税金を使用し、市町が処理しています。
H24年度の県全体の処理経費 約195億円



※ごみ袋45L=4.5kg(1L/0.10kg)として換算した場合

募集中!!

愛媛県資源循環優良モデル認定制度



募集対象

- ①優良リサイクル製品
- ②優良循環型事業所
- ③優良エコショップ

募集期間

7/15(火)まで(必着)

認定されると…

愛媛県資源循環優良モデルシンボルマークの使用が認められ、認定された製品、企業等及びエコショップを紹介するパンフレットを作成・配布します。また県内外環境関連イベントにおいて認定製品の展示、企業やエコショップの取り組みを紹介。商品化にあたっては経費や人材育成への助成制度があります。

問 循環型社会推進課 ☎ 089-912-2355